

鉄道構内の流雪溝転落防止柵

JR北海道 各駅の流雪溝の安全対策

冬期間中、除雪した雪を川の水で押し流す流雪溝設備。積雪や凍結で滑りやすいため、除雪作業中に作業員が落下しないための安全対策を実施。



開発した流雪溝落下防止柵の設計

開発した流雪溝落下防止柵は、北海道の雪質に合わせて詰まらせることなくスパッと柵で切り落とすことができ、作業員が万が一落下しても流されることのない設計にしています。各駅により流雪溝のサイズが異なるため各駅用にサイズ設計をしています。

3D設計



3Dプリント



手早く3Dで設計を行い、3Dプリントでミニチュアを製作。機能や仕組みを検証。

既存の設備に影響なく、蓋にも干渉せず強度が保てる構造。

試作プロトタイプを設置検証

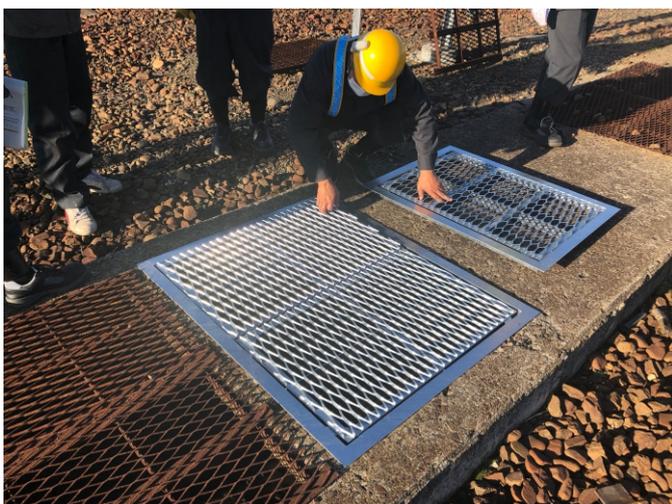


鉄道構内の流雪溝転落防止柵

従来は雪も落とせるが、作業員自身も落ちない用に慎重に作業しなければなりません。



流雪溝転落防止柵 その他駅試作検証



流雪溝転落防止柵 本製造



鉄道構内の流雪溝転落防止柵

流雪溝転落防止柵 設置作業



鉄道構内の流雪溝転落防止柵

流雪溝転落防止柵 設置作業後

